トラックスケール

ＡＤ－４３４９Ａ/Ｂ

取　扱　説　明　書

株式会社 エー・アンド・デイ

746-2A-IJ
MAY 1995

安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

アース
感電事故を防ぐため、必ず壁面接地端子を備えたコンセントに電源ケーブルを差し込み、アースをとってください。

ヒューズ
使用するヒューズは仕様に記載されている定格のものを必ず使用してください。直結させたり、異なる定格のヒューズを使用すると火災の原因になります。

電源コード
電源ケーブルは、機器に付属しているケーブルのみを用い、機器を使用する前に、断線や、ケーブル被膜に傷がないか確認してください。

修理
ケースを開けての修理は、サービスマン以外行わないでください。保証の対象外になるばかりか機器を損傷したり火災の原因になります。

機器の異常
機器に異常が認められた場合は、速やかに使用をやめ、「故障中」であることを示す貼紙を機器につけるか、あるいは誤って使用されることのない場所に移動してください。そのまま使用を続けることはたいへん危険です。なお修理に関しては、お買い上げいただいた店、または取扱説明書の裏に記載されている最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

目　次

ページ

1　概　要 ---- 1

2　表　示 ---- 2

3　キ　ー ---- 4

4　共通操作 ---- 8
4－1　処理の選択 ---- 8
4－2　数値の入力 ---- 8
4－3　ＩＤの入力 ---- 8
4－4　漢字（名称）の入力 ---- 10
4－5　モードの変更 ---- 11

5　起　動 ---- 12

6　計量モード ---- 13
6－1　計量モード共通操作 ---- 13
6－2　１回計量操作手順 ---- 14
6－3　２回計量操作手順 ---- 14
6－4　カード伝票の検出 ---- 15
6－5　強制計量開始 ---- 15
6－6　プッシュゼロ ---- 15

7　ＩＤ登録モード ---- 16
7－1　ＩＤ登録 ---- 16
7－2　ＩＤ削除 ---- 16
7－3　ＩＤ印字 ---- 17

8　項目コード登録モード ---- 18
8－1　項目コード登録 ---- 18
8－2　項目コード削除 ---- 18
8－3　項目コード印字 ---- 19

9　伝票編集モード ---- 20
9－1　伝票追加・発行 ---- 20
9－2　伝票変更・再発行 ---- 20
9－3　伝票削除 ---- 21

１０　滞留車編集モード ---------- ２２
１０－１　滞留車表示 ---------- ２２
１０－２　滞留車変更 ---------- ２２
１０－３　滞留車発行 ---------- ２２
１０－４　滞留車削除 ---------- ２３

１１　日計モード ---------- ２４
１１－１　元帳印字 ---------- ２４
１１－２　元帳削除・伝票番号設定 ---------- ２４
１１－３　集計 ---------- ２５

１２　月計モード１ ---------- ２６
１２－１　ＩＤ別月計 ---------- ２６
１２－２　コード別月計 ---------- ２６
１２－３　月計削除 ---------- ２７

１３　月計モード２ ---------- ２８
１３－１　月計元帳印字 ---------- ２８
１３－２　月計元帳削除 ---------- ２８
１３－３　月計集計 ---------- ２９

１４　水分、比重、単価テーブルモード ---------- ３０
１４－１　水分登録・比重登録・単価登録 ---------- ３０
１４－２　水分削除・比重削除・単価削除 ---------- ３０
１４－３　水分印字・比重印字・単価印字 ---------- ３０

１５　外字編集モード ---------- ３１
１５－１　外字登録 ---------- ３１
１５－２　外字削除 ---------- ３１
１５－３　外字印字 ---------- ３１

１６　日付け・時刻 ---------- ３２

１７　保　守 ---------- ３３
１７－１　インクリボンの交換方法 ---------- ３３
１７－２　Ｂタイプ（発行式）の印字用紙のセット ---------- ３４

１８　印字例 ---------- ３６
１８－１　Ａタイプ（カード式）印字 ---------- ３６
１８－２　Ｂタイプ（発行式）印字 ---------- ３７
１８－３　パンチカードリーダプリンタ ---------- ３８

１８－４　内蔵プリンタ集計印字例 ---------- ３９
１８－５　外部プリンタ印字例 ---------- ４４

１９　外形図 ---------- ５１

仮名－漢字対応表 ---------- ５３

付属品

ヒューズ（２Ａ、タイムラグ　ＦＳ：ＥＡＫ－２Ａ） ---------- 1
セルコネクタプラグ ---------- 1
ケーブルクランプ ---------- 1
ＤＩＮコネクタプラグ ---------- 1
電源プラグ ---------- 1
インクリボン（Ａタイプ：ＥＴ：Ｚ０２００３０１
　　Ｂタイプ：ＥＴ：ＲＣ３００Ｃ） ---------- 2
印字用紙（Ａタイプ：ＷＰ：ＰＰ－１０２Ａ
　　Ｂタイプ：ＷＰ：ＰＰ-１３１） ---------- 1
印字用紙（ロール）（ＷＰ：ＰＰ-１３０） ---------- 1　※1
キーブラインド ---------- 1
接地アダプタ ---------- 1

※１　Ａタイプのみ

1　概　要

本器の動作は大きく分けて次のモードがあります。

●計量モード
計量と伝票の発行を行います。

●ＩＤ登録モード
個別トラック情報の登録、印字等を行います。

●項目コード登録モード
各項目のコードの名称登録、印字等を行います。

●伝票編集モード
発行済み伝票の修正や再発行、伝票の作成等を行います。

●日計モード
１日分の伝票の集計（日報）の印字を行います。

●月計モード
１ヶ月分の集計（月報）の印字を行います。

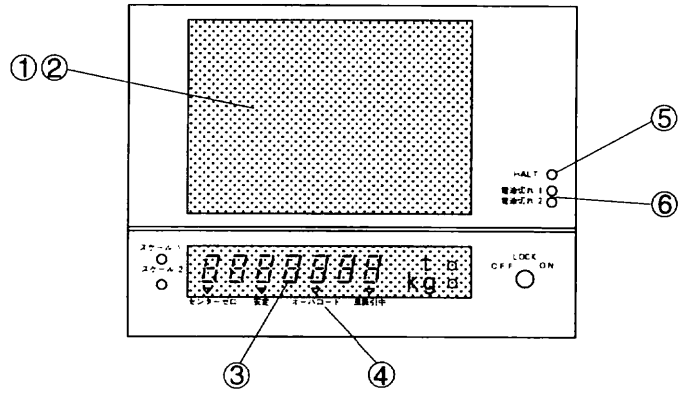
●水分、比重、単価テーブル登録モード
各テーブルを使用する際のテーブルの登録、印字等を行います。

●外字登録モード
本器に用意されている漢字（ＪＩＳ第一水準）以外を使用の時、文字を作成・登録します。

●日付、時刻設定モード
日付（年月日）と時刻（時分）の設定を行います。

2 表 示

表示部はドットマトリクスの液晶表示器（ＬＣＤ）と、７セグメントの蛍光表示管で構成されています。表示内容は次の通りです。



（１）液晶表示器（ＬＣＤ）

計量モード、もしくは伝票編集モード時は計量画面を表示します。これ以外の場合は必要な情報の表示画面になります。画面の１番下の行にはメッセージが表示されます。このメッセージに従って操作を行います。

（２）バックライト

ＬＣＤにはバックライトが内蔵され、表示を見やすくしています。バックライトは点灯し続けると徐々に明るさが落ちてきます。このため、本器を操作していないときは消灯するように、キーロックスイッチをＯＦＦにして下さい。

バックライトの明るさは最低１万時間で半分になりますが、動作に支障はありません。見えにくくなったら交換して下さい。

（３）７セグメント蛍光表示管

計量値を表示します。オーバーロード時にはブランクになります。

オプションを使用してスケール２台の場合はスケール１、スケール２のランプの点灯している方（選択されている方）の計量値を表示します。

（４）状態表示（蛍光表示管の▽マーク）

●センターゼロ　　計量値が真のゼロになったときに点灯。

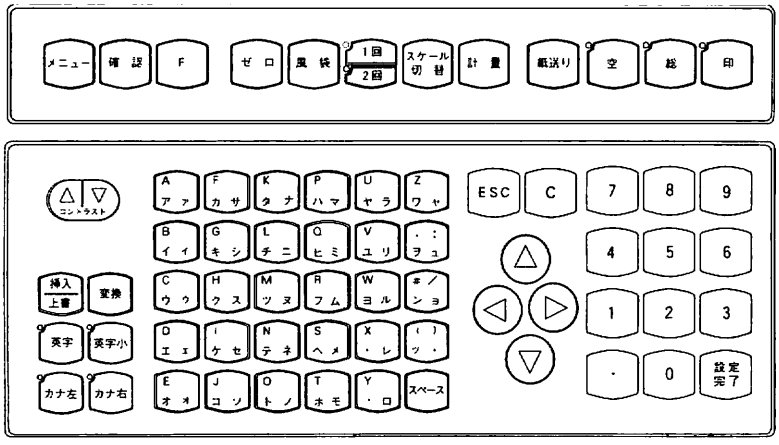
●安定　　計量値が安定したときに点灯
●オーバーロード　計量値が最大秤量＋９目を超えたときに点灯
●風袋引中　　風袋キーで風袋引きを行っているときに点灯
（※．スケール２台の場合は選択されている方の状態が表示されます。）

（５）ＨＡＬＴランプ
本器に回復不可能な異常が起きたときに点灯します。本器は機能を停止します。

（６）電池切れ１、２のランプ
バッテリィバックアップ用電池の電圧状態を表示します。
●電池切れ１点灯　電池を交換する時期にきています。
●電池切れ２点灯　電池が記憶を保持できる電圧以下になっています。この状態で電源を切ると記憶が消える可能性があります。

3　キー

本器のシートキーの機能は次の通りです。



●メニュー

計量以外のモードを選択する場合に押します。

●確認

エラーメッセージを解除するときに押します。エラーメッセージが表示されたときは、内容を確認した後でこのキーを押して下さい。

●F

特殊機能用です。標準では使用しません。

●ゼロ

計量値をワンタッチでゼロに補正します。補正範囲を超えている場合、このキーを押しても補正されません。また、補正は計量値が安定している場合のみ行われます。（電源を切るとクリアされます。）

●風袋

風袋引きに使用します。風袋引きは計量中のみ行えます。

●１回／２回

１回計量か２回計量かを選択します。このキーを押すごとに１回、２回のランプが交互に点灯します。点灯している方が選択されています。電源投入時は２回計量になっています。

●スケール切替え

スケール２台の場合に使用します。

●計量

計量モード以外のモードから、計量モードにする場合に押します。また、強制計量開始、終了、退車時にも使用します。

●紙送り

カード式プリンタの場合は用紙保持の解除を行います。発行式プリンタの場合は紙送り機能になります。

●空、総、印

いずれも印字キーです。使用可能になったら、それぞれのランプが点灯します。

●コントラスト

ＬＣＤのコントラスト（濃淡）を調整します。△▽を押すごとに少しずつコントラストが変わり、上下限値まで変化させることが出来ます。見やすいように調整して下さい。

コントラストは周囲温度や内部の温度上昇、視野角（見る方向）で大きく変わります。

●挿入／上書き変換

名称登録時に使用します。

●英字、英字小、カナ左、カナ右

文字選択キーです。文字キーに割り当てられた時を選択します。押されたキーのランプが点灯し、どの種類を選択中かがわかります。

なお、キーロックスイッチをＯＦＦにしても、これらのランプは消えません。電源ランプを兼ねています。

●文字キー

文字を入力するときに使う文字キーです。１つのキーには４種類の文字が割り振られており、文字選択キーで選びます。但し、スペースだけは文字選択に関わらず、スペース（空白）入力になります。

●ＥＳＣ

計量、メニュー以外の画面で、現在表示されている画面の１つ前の画面に戻るときに押します。

●Ｃ

入力したデータの削除をするときに押します。

●矢印キー（△、▽、◁、▷）

データを選択するキーです。

●数字キー（小数点キー）

数字の入力に使用します。

●設定完了

入力を完了するときに押します。また、入力を飛ばすときにも使用します。

●フルキーボード

本器は外部にフルキーボード（ＡＤ４８０１－１２）を接続できます。
フルキーボードを接続した場合でも、フルキー、シートキーの何れからでも入力できます。シートキーとフルキーの対応は次の通りです。

キーシート	フルキー
メニュー	Ｆ１
確認	Ｆ２
Ｆ	Ｆ３
ゼロ	Ｆ４
風袋	Ｆ５
１回/２回	Ｆ６
スケール切換	Ｆ７
計量	Ｆ８
紙送り	Ｆ９
空	Ｆ１０
総	Ｆ１１
印	Ｆ１２
挿入/上書き	Ｉｎｓｅｒｔ
変換	変換
Ｃ	Ｄｅｌｅｔｅ
設定完了	Ｅｎｔｅｒ

Ｃａｐｓキーを押すごとにＣａｐｓ　Ｌｏｃｋのランプが点灯／消灯します。
点灯時は大文字の入力が出来ます。Ｓｈｉｆｔキーを押すとＣａｐｓ　Ｌｏｃｋの逆になります。
英数／カナキーを押すごとにカナＬｏｃｋのランプが点灯／消灯します。点灯時はカナの入力が出来ます。
コントラストの調整はフルキーでは出来ません。

●キーロックスイッチ

ＬＯＣＫ、またはＯＦＦにすると鍵を抜くことが出来ます。ＬＯＣＫではキー入力が無効になります。ＯＦＦにすると表示が消えます。ただし、本器の電源はＯＦＦしません。

4　共通操作

本器では数値の入力など各モードで共通の操作があります。次の手順をよく読んで操作して下さい。

4－1　処理の選択（カーソルの移動）

メニューでのモードの選択などのように、複数の処理項目の中から１つを選択する場合、１つの項目が白黒反転して表示されます。この反転している部分をカーソルと呼びます。矢印キーでカーソルを移動し、行いたい処理項目にカーソルを合わせ、設定完了キーを押すとその処理が行えます。
また、データを入力する際も、入力箇所にカーソルが表示されます。

4－2　数値の入力

●入力待ちの所にカーソルが表示されます。

●数字キーで希望の数値を入力します。入力した数値がカーソルの右端から順に表示されます。

●誤って入力した場合は、Ｃキーを押してから入力し直します。

●入力し終わったら設定完了キーを押します。次の操作に移ります。

4－3　ＩＤの入力

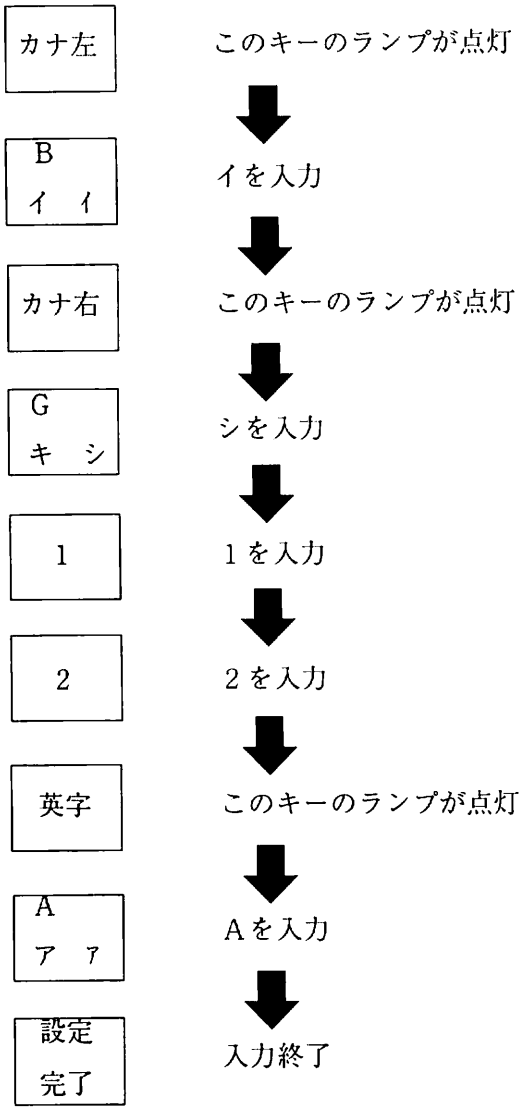
●入力待ちの所にカーソルが表示されます。

●数字キーまたは文字キーでＩＤを入力します。入力した文字がカーソルの左側から表示されます。文字を入力する場合は、文字切換キーで文字の種類を選択してから文字キーで入力します。

●誤って入力した場合はＣキーを押します。最後に入力した文字が削除されます。

●入力し終わったら設定完了キーを押します。次の操作へ移ります。

●例えば“イシ１２A”を入力する場合、次の手順でキーを押します。



4－4　漢字（名称）の入力

●名称の入力（登録）をする場合、名称の表示のところにカーソルが表示されます。

●画面上に名称入力用の別枠の画面が表示されます。

●挿入／上書きキーを押すと別枠の中に挿入、上書きが交互に表示されます。
挿入と表示されている場合は、名称のカーソルの白抜きの部分に新しい文字が挿入され、これより右の文字は挿入されるごとに右に移動します。上書と表示されている場合は、カーソルの白抜きの部分へ上書きされ、元の文字は消されます。

●変換キーを押すごとに漢字、外字、英数字／カナ（全角）、英数字／カナ（半角）のそれぞれの入力モードになります。

●漢字を入力する場合、“読み方”の右側の反転表示されている部分に漢字１文字の音読み（例外あり）をカタカナまたはローマ字で入力します。［カナー漢字対応表／ローマ字－カナ対応表参照］
読みを入力したらスペースキーを押します。このとき、読みに対応した漢字が最大７文字表示されそのうち１つにカーソルが表示されます。
矢印キーでカーソルを移動し、設定完了キーを押すと、カーソルにある漢字が名称の白抜きの位置へ表示されます。また、スペースキーを押してもカーソルは移動します。表示されている漢字に対応した数字を入力しても選択できます。別枠の中の漢字の右上の数字は、同じ読み方の漢字の数と、カーソルがその中の何番目を指しているかを示しています。

●特殊記号を入力する場合は、漢字１文字の読みを入力する代わりに＃を入力してスペースキーを押します。

●外字を入力する場合も、漢字の場合と同様にカーソルを移動するか、数字キーを入力して外字を選択します。

●全角文字は縦１６・横１６ドット、半角文字は縦１６・横８ドットで構成されています。

●全文字入力を終了したら、外字入力モード以外の入力モードにして設定完了キーを押します。

4－5　モードの変更

●計量モードには計量キーを押すことによって移行します。電源投入時は計量モードになります。

●そのほかのモードにはメニューキーを押してメニュー画面を呼び出し、項目を選択します。

●ＥＳＣキーを押すことにより、選択項目から抜け出します。

5　起動

●リアパネルのＰＯＷＥＲスイッチをＯＮします。

●キーロックスイッチに鍵を挿入し、ＯＮにします。

●日計を使用しない場合は、キーロックスイッチをＯＦＦからＯＮにしたときに、伝票番号を設定します。伝票番号と表示された右にカーソルが表示され、前回発行した伝票の次の番号が表示されます。このまま使用する場合は設定完了キーを押します。別の番号にする場合は希望する番号を入力して、設定完了キーを押します。
伝票番号の範囲は１～９９９９です。伝票を発行するごとに＋１されます。９９９９の次は１に戻ります。
ただし、スケールにトラックが載っている場合は自動的に計量モードになります。
メモリカード使用時にも伝票番号を設定します。

6　計量モード

計量動作を行い、伝票を発行するモードです。計量動作は２種類あります。

●１回計量

１回の計量で伝票を発行します。あらかじめ空車重量が個別トラック情報に登録されているか、空車重量をキーで入力する場合の計量方法です。

●２回計量

空車重量、総重量の２回の計量で伝票を発行します。１回目の計量が終了したとき、その内容は滞留車として記憶され、同じＩＤで計量することで記憶が呼び出されます。

6－1　計量モード共通操作

●１回計量、２回計量の切替え

１回／２回キーを押して切り替えます。ランプの点灯している方が選択されています。切り替えはＩＤを入力する前なら変更できます。電源投入時は２回計量になっています。ただし、２回計量になっていても、入力されたＩＤが個別トラック情報に登録されていれば、自動的に１回計量になります。

●ＩＤの入力

計量データの入力は必ずＩＤから始まります。ＩＤをとばして他のデータは入力できません。

●その他のデータの入力

既に設定されている項目は自動的にとばされます。変更する場合は矢印キーにてカーソルを戻して入力し直します。２回計量の１回目は項目コード以外の入力はとばします。

また、各データは０を入力する事でクリアされます。

●計量値のみの印字

ＩＤ入力時に、ＩＤを入力せずに空キーまたは総キーを押すと、空車または総重の欄に計量値を印字して計量を終了します。この値は記憶されません。

6－2　1回計量操作手順

●ＩＤが登録されていない場合、１回／２回切り替えキーのランプは１回の方が点灯するようにします。

●ＩＤを入力します。ＩＤが入力された時点で計量値を一時、総重量に表示します。

●ＩＤが登録されていれば、その内容を表示します。登録されていなければ、空車重量の入力待ちになります。空車重量を入力して下さい。

●登録されていない項目があれば、その項目の入力待ちになります。必要な項目を入力して下さい。印字しない項目は設定完了キーを押してとばせます。

●全項目の入力が終了しましたら伝票をセットして印字可能になると印キーのランプが点灯します。印キーを押して下さい。計量値を総重量として取り込み、日計を使用する場合はデータを記憶して印字します。

6－3　2回計量操作手順

１回／２回切り替えキーのランプは２回の方が点灯するようにします。ＩＤが登録されている場合は自動的に１回計量になります。

（１）１回目の計量

●スケールにトラックが乗りますと、ＩＤの表示部分にカーソルが出ます。ＩＤを入力して下さい。入力すると計量値が一時空車重量に表示されます。

●項目コードを入力します。１回目に入力しない場合は設定完了キーでとばします。

●空、総キーのランプが点灯します。１回目のデータを印字する場合、空または印キーを押して下さい。計量値を空車重量または総重量として記憶し、印字します。印字しない場合は、設定完了キーを押します。計量値を一時的に空車重量として記憶します。また、いずれもデータは滞留車として記憶します。

●スケールから降車します。

（2） 2回目の計量

●スケールにトラックが乗りますと、ＩＤにカーソルが現れます。１回目と同じＩＤを入力します。１回目のデータが表示されます。２回目の計量値が１回目より小さい場合、２回目が空車重量になります。ただし、１回目に空、総キーを押した場合は１回目の印字に従います。

●１回目に入力していない項目を入力します。

●全項目の入力が終了したら、印キーのランプが点灯します。伝票をセットして印キーを押して下さい。計量値を取り込み、日計を使用する場合はデータを記憶して印字します。

6－4　カード伝票の検出

カード式プリンタでは、光センサで伝票の有無を検出します。印字するときに伝票を検出できなかった場合はエラーメッセージが表示されます。
伝票を正しく挿入して、確認キーを押して下さい。

6－5　強制計量開始

計量を終了したトラックがスケールから降車し終わる前に、次のトラックがスケールに乗った場合、本器が降車待ちのままになっている場合があります。計量キーを押して、次の計量を開始して下さい。

6－6　プッシュゼロ

スケール上に計量物がないのに計量値が０になっていない場合、ゼロキーを押して０にします。電源を切るとクリアされます。

7　ＩＤ登録モード

個別トラック情報の登録、削除、印字を行います。メニューキーを押してメニュー画面を表示し、ＩＤにカーソルを合わせて設定完了キーを押した後、次の何れかを選択して設定完了キーを押します。

7－1　ＩＤ登録

●ＩＤを入力します。

●各項目を入力します。登録しない項目は設定完了キーでとばします。計量ごとに入力することになります。

●空車重量を入力します。計量値の最小単位に合わせて設定します。

●最大積載量を入力します。この設定がある場合、計量値が空車重量＋最大積載量を超えるとエラーメッセージが表示されます。

●はい、いいえの表示が出ますので、登録する場合は“はい”に、無視する場合は“いいえ”にカーソルを合わせて、設定完了キーを押します。

●上記の手順を繰り返して登録して下さい。

7－2　ＩＤ削除

●矢印キーで削除開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

●矢印キーで削除終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転されたＩＤが削除の対象になります。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。削除する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

7－3　ＩＤ印字

矢印キーで一括印字、選択印字にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

○選択印字

●矢印キーで印字開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します

●矢印キーで印字終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転されたＩＤが印字の対象になります。

○一括印字

●全てのＩＤが印字の対象になります。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。印字する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

8　項目コード登録モード

項目コードの登録、削除、印字を行います。メニューキーを押してメニュー画面を表示し、項目コードにカーソルを合わせて設定完了キーを押した後、次の何れかを選択して設定完了キーを押します。

8－1　項目コード登録

●項目の種類を選択します。画面で項目の左側に表示されている数字のキーを押して選びます。

●項目コードを入力します。

●名称を入力します。入力方法は共通操作（4－4）の漢字（名称）の入力を参照して下さい。

●はい、いいえの表示がでますので、登録する場合は“はい”に、無視する場合は“いいえ”にカーソルを合わせて、設定完了キーを押します。

●上記の手順を繰り返して登録して下さい。

8－2　項目コード削除

●項目の種類を選択します。

●矢印キーで削除開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

●矢印キーで削除終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転された項目コードが削除の対象になります。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。削除する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

8－3　項目コード印字

●項目の種類を選択します。

●矢印キーで印字開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

●矢印キーで印字終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転された項目コードが印字の対象になります。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。印字する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

9　伝票編集モード

伝票の修正や再発行を行います。メニューキーを押してメニュー画面を表示し、伝票にカーソルを合わせて設定完了キーを押した後、次の何れかを選択して設定完了キーを押します。

9－1　伝票追加・発行

●伝票番号を入力します。データを残さなくても日計元帳に無い番号を入力して下さい。

●カーソルに従って各項目を入力します。

●“伝票を追加しますか”と表示され、はい、いいえの表示がでますので、追加する場合は“はい”に、残さない場合は“いいえ”にカーソルを合わせて設定完了キーを押します。

●“伝票を発行しますか”と表示され、はい、いいえの表示がでますので、印字する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせて設定完了キーを押します。

9－2　伝票変更・再発行

●伝票番号の一覧表が表示されます。矢印キーで伝票番号を選択し、設定完了キーを押します。

●カーソルを動かして変更したい項目を変更します。

●“伝票の変更を行いますか”と表示され、はい、いいえの表示がでますので、日計元帳に残す場合は“はい”に、残さない場合は“いいえ”にカーソルを合わせて設定完了キーを押します。

●“伝票の再発行を行いますか”と表示され、はい、いいえの表示がでますので、印字する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせて設定完了キーを押します。

9－3　伝票削除

●矢印キーで削除開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

●矢印キーで削除終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転された伝票が削除の対象になります。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。削除する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

１０　滞留車編集モード

滞留車の変更や削除を行います。メニューキーを押してメニュー画面を表示し、伝票にカーソルを合わせて設定完了キーを押した後、次の何れかを選択して設定完了キーを押します。

１０－１　滞留車表示

●滞留車の車番を表示します。矢印キーで表示をずらせます。

１０－２　滞留車変更

●矢印キーで変更する滞留車のＩＤにカーソルを合わせて、設定完了キーを押します。

●カーソルを動かして変更したい項目を入力します。

●“印字してよろしいですか”と表示され、はい、いいえの表示がでますので、印字を行う場合は“はい”にカーソルを合わせ、伝票をセットして設定完了キーを押します。印字しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせて、設定完了キーを押します。いずれもデータは記憶されます。

１０－３　滞留車発行

●矢印キーで発行する滞留車のＩＤにカーソルを合わせて、設定完了キーを押します。

●カーソルを動かして必要な項目を入力します。

●“伝票の発行を行いますか”と表示され、はい、いいえの表示がでますので、印字を行う場合は“はい”にカーソルを合わせ、伝票をセットして設定完了キーを押します。印字しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせて、設定完了キーを押します。いずれの場合も日計元帳を使用する場合、データは記憶されます。

１０－４　滞留車削除

●矢印キーで削除開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

●矢印キーで削除終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転されたＩＤの滞留車が削除の対象になります。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。削除する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

１１　日計モード

日計元帳、日報の印字などを行うモードです。
メニューキーを押してメニュー画面を表示し、日計にカーソルを合わせて設定完了キーを押した後、次の何れかを選択します。

１１－１　元帳印字

矢印キーで一括印字、選択印字にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

○選択印字

●矢印キーで印字開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

●矢印キーで印字終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転された伝票が印字の対象になります。

○一括印字

●全ての伝票が印字の対象になります。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。印字する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

１１－２　元帳削除・伝票番号設定

●矢印キーで削除開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

●矢印キーで削除終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転された伝票が削除の対象になります。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。削除する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

●伝票番号を設定します。このままでよい場合は設定完了キーを押します。
（メモリカードを使用する場合は月計で削除して下さい。）

１１－３　集計

○一括印字

●全ての伝票が印字の対象になります。

○選択印字

●集計をする日付けの範囲を入力します。

●集計の掛け合わせ項目を設定します。

選択項目の左側の数字を押すと、指定された項目が上から順に表示されます。指定し終わったら設定完了キーを押します。

例）選択項目が右表の場合に項目２×ＩＤを行います。

[2]→[0]→[設定完了]の順にキーを押します。

0．ＩＤ
1．項目1
2．項目2

●最上位の項目のみ範囲指定ができます。矢印キーで集計開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

●矢印キーで集計終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転された範囲が集計の対象になります。

●印字する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

※メモリカード使用の場合は、現在の日付も対象になります。

１２　月計モード１

メモリカードを使用しない場合の月計の印字を行うモードです。
メモリカードを使用する場合は月計モード２を参照して下さい。
メニューキーを押してメニュー画面を表示し、月計にカーソルを合わせて設定完了キーを押した後、次の何れかを選択します。

１２－１　ＩＤ別月計

矢印キーで一括印字、選択印字にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

○選択印字
●矢印キーで印字開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。
●矢印キーで印字終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転されたＩＤが印字の対象になります。

○一括印字
●全てのＩＤが印字の対象になります。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。印字する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

１２－２　コード別集計

矢印キーで一括印字、選択印字にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

○選択印字
●矢印キーで印字開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。
●矢印キーで印字終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転されたコードが印字の対象になります。

○一括印字
●全てのコードが印字の対象になります。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。印字する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

１２－３　月計削除

●はい、いいえにカーソルが表示されます。削除する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。
※この場合、全ての月計が削除されます。

１３　月計モード２

メモリカードを使用する場合の月計の印字を行うモードです。
メモリカードを使用しない場合は月計モード１を参照して下さい。
メニューキーを押してメニュー画面を表示し、月計にカーソルを合わせて設定完了キーを押した後、次の何れかを選択します。

１３－１　月計元帳印字

矢印キーで一括印字、選択印字にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

○選択印字

●矢印キーで印字開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

●矢印キーで印字終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転された伝票が印字の対象になります。

○一括印字

●全ての伝票が印字の対象になります。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。印字する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

１３－２　月計元帳削除

●矢印キーで削除開始位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

●矢印キーで削除終了位置にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。反転された範囲が削除の対象になります。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。削除する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

１３－３　月計集計

矢印キーで一括印字、選択印字にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

○選択印字

●集計する日付けの範囲を入力します。

○一括印字

●全ての伝票が印字の対象になります。

●集計の掛け合わせ項目を指定します。選択項目の左側の数字を押すと、指定された項目が上から順に表示されます。指定し終わったら設定完了キーを押します。

●印字する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

１４　水分、比重、単価テーブル

水分引き、比重換算、単価の各テーブルを登録するモードです。
メニューキーを押してメニュー画面を表示し、水分、比重、単価の何れかにカーソルを合わせて設定完了キーを押した後、次の何れかを選択します。

１４－１　水分登録・比重登録・単価登録

●必要な項目を入力します。入力しない項目は設定完了キーを押してとばします。

●水分もしくは比重、単価を入力します。入力は小数点も含めて行います。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。登録する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

１４－２　水分削除・比重削除・単価削除

●矢印キーで削除する項目を表示させます。

●設定完了キーを押すと、表示している補正テーブルが削除されます。

１４－３　水分印字・比重印字・単価印字

●はい、いいえにカーソルが表示されます。印字する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。
※各々の補正全てが印字の対象になります。

１５　外字編集モード

外字の登録、削除等を行うモードです。
メニューキーを押してメニュー画面を表示し、外字にカーソルを合わせて設定完了キーを押した後、次の何れかを選びます。

１５－１　外字登録

●矢印キーで外字４０字のうちの登録する場所にカーソルを合わせて、設定完了キーを押します。

●左の枠の中で、文字を作ります。矢印キーで□印を動かし、０キーまたは１キーを押します。０キーはブランク、１キーは塗りつぶしになります。
文字は縦１６ドット、横１６ドットの大きさになります。

●作り終わりましたら、設定完了キーを押します。完成した文字が右側のカーソルに表示されます。

１５－２　外字削除

●矢印キーで削除する文字にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

●はい、いいえにカーソルが表示されます。削除する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

１５－３　外字印字

●はい、いいえにカーソルが表示されます。印字する場合は“はい”に、しない場合は“いいえ”にカーソルを合わせ、設定完了キーを押します。

１６　日付、時刻

日付、時刻の設定を行うモードです。
テンキーにより各項目を設定して下さい。設定は以下の条件に合うように入力して下さい。

●年は西暦の場合は下２桁

●時間は２４時間制で０～２３
あり得ないデータを設定しないで下さい。誤動作する場合があります。

●全データを設定しないと、変更されません。

17 保 守

17－1 インクリボンの交換方法

●Aタイプ（カード式）の場合

1 プリンタカバーを手前に引いて外します。

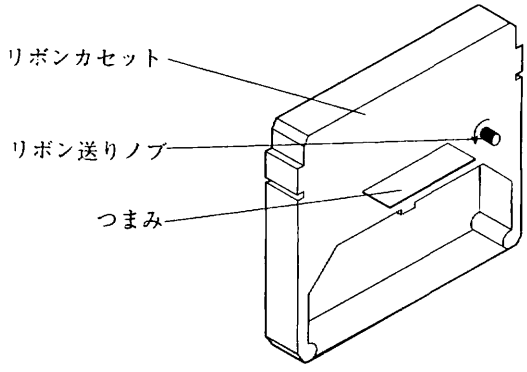
2 古いリボンカセットをカセットのつまみを手前に引いて外します。

3 リボンカセットのリボン送りノブを回して、インクリボンのたるみをなくして下さい。

4 新しいインクリボンを挿入します。

5 インクリボンのノブを矢印の方向に回してリボンのたるみを取ります。

6 プリンタカバーを元に戻します。



●Bタイプ（発行式）の場合

1 ペーパーカバーを持ち上げるようにして外します。

2 プリンタカバーを手前に引いて外します。

3 古いリボンカセットをカセットのつまみを手前に引いて外します。

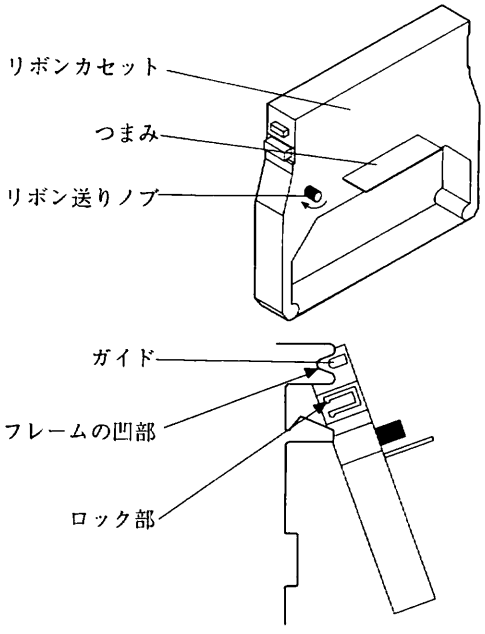
4 リボンカセットのリボン送りノブを回して、インクリボンのたるみをなくして下さい。

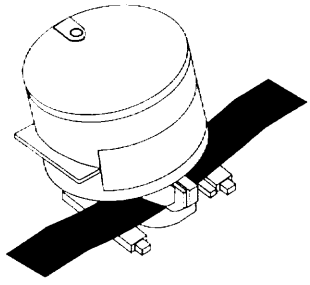
5 リボンカセットのガイドをフレーム上部の凹部に合わせ、そこを支点として、ロック部を所定の位置（カチッと音がする）まではめ込んで下さい。

確実に、インクリボンを、印字ヘッドとリボンセパレータの隙間に入れて下さい。

インクリボンがリボンセパレータから、はみでていないことを、確認して下さい。

6 インクリボンのノブを矢印の方向に回してリボンのたるみを取ります。
7 プリンタカバー・ペーパーカバーを元に戻します。

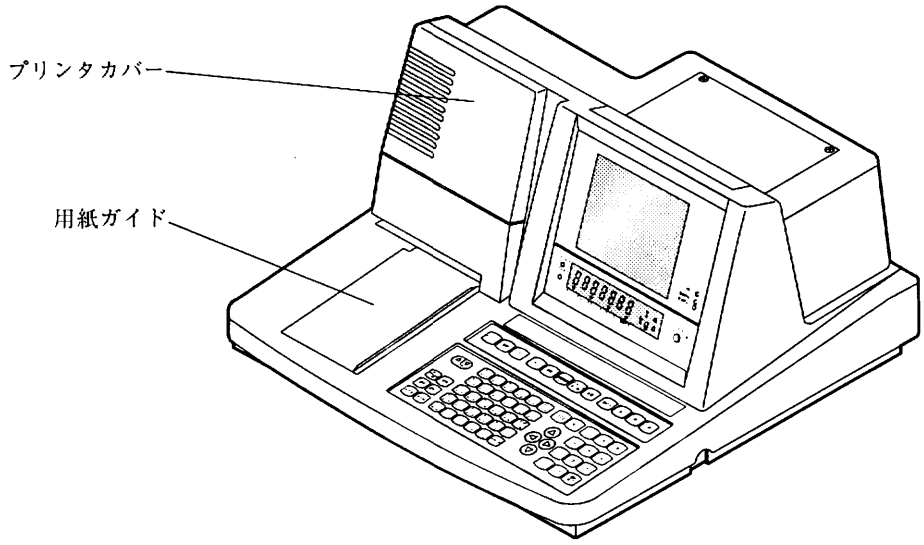




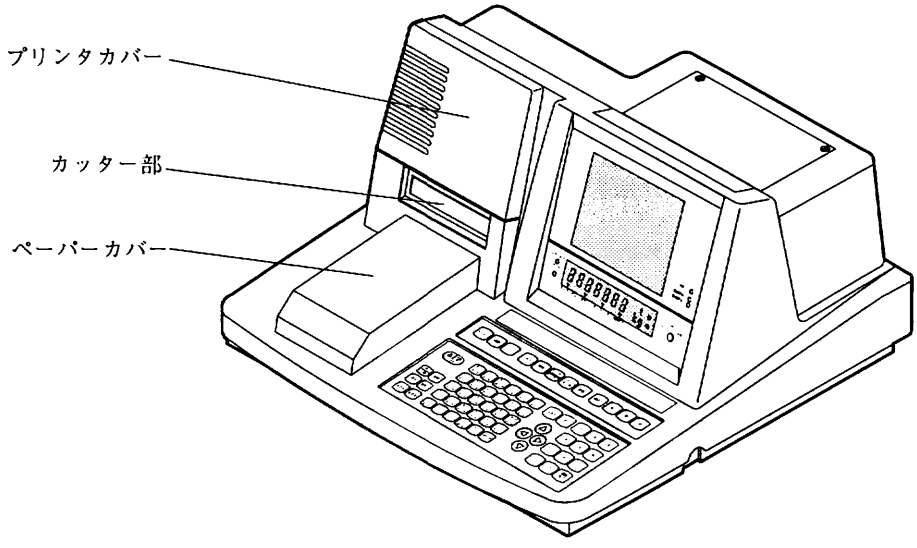
印字ヘッドとリボンセパレータの位置関係

17－2　Bタイプ（発行式）の印字用紙のセット

1 ペーパーカバーを持ち上げるようにして外します。
2 用紙をミシン目でまっすぐに切って下さい。
3 用紙をプリンタ下部の矢印の部分にまっすぐに挿入し、紙送りキーを押して、左右の用紙穴にスプロケットのピンを確実に噛み合わせます。
4 用紙を用紙出口まで送り、プリンタカバーのカッタ部分に用紙の切れ目が合うまで、紙送りします。
5 ペーパーカバーを元に戻します。



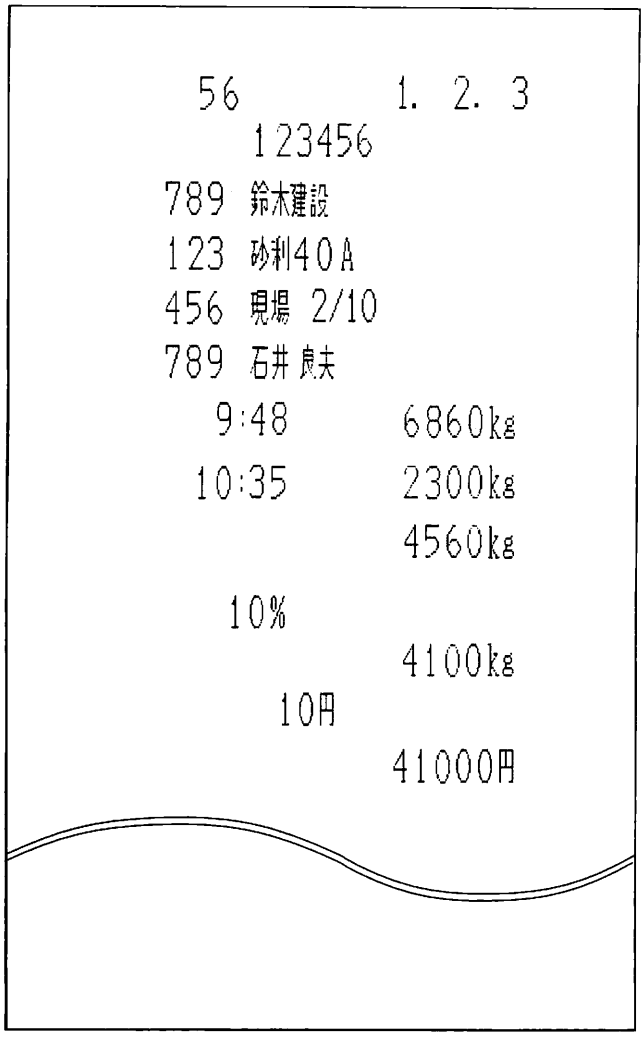
AD-4349A（カード式）



AD-4349B（発行式）

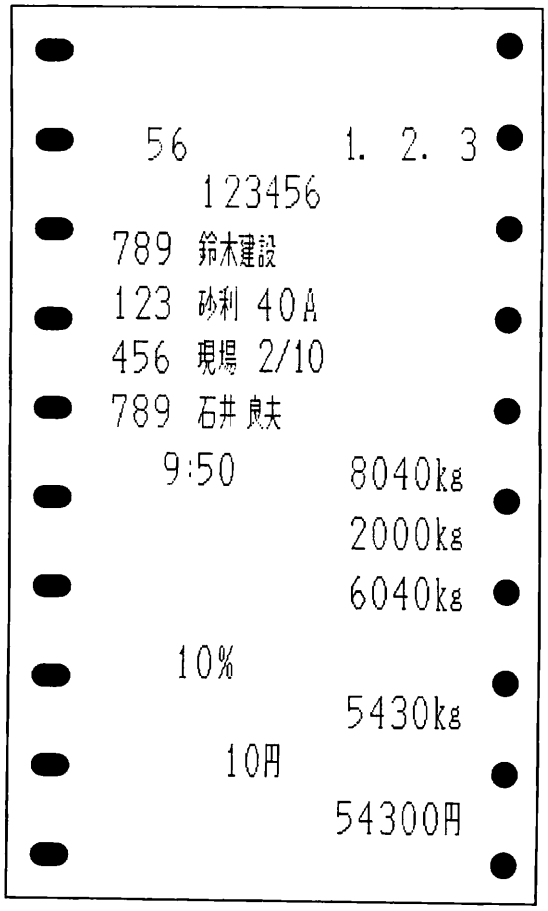
１８　印字例

１８－１　Ａタイプ（カード式）印字



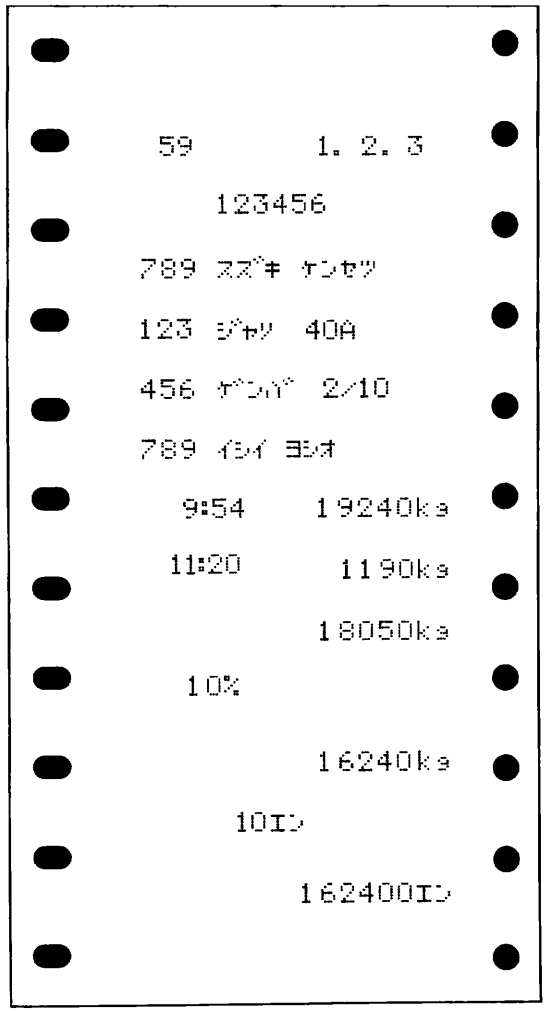
１８－２　Ｂタイプ（発行式）印字

ＡＤ－４３８５の印字も同様なフォーマットで使用可能です。



１８－３　パンチカードリーダプリンタ

（ＡＤ－４３８３）印字例（用紙はＢタイプと共通）



１８－４　内蔵プリンタ集計印字例

・日計元帳印字

```
日計元帳 日付   8. 6. 17

No.      1ID. AB123
項目1   111 項目2  222
項目3   333 項目4  444
初回計量10:53       6520kg
次回計量 9:27       5544kg
 正味                976kg
```

・日計集計（ＩＤ別集計）

```
 日付   8. 6. 17
ID. 集計
 ID. AB123  ←― ＩＤナンバー
   1回      ←― 計量回数
 小計       976kg ←― 正味合計
 ID. klml152
   1回
 小計      2569kg
 ID. アイウエオ
   1回
 小計      3834kg
   3回      ←― 総計量回数
 合計      7379kg ←― 正味の総和
```

※　実際の印字とは文字が多少異なります。

・日計集計（項目１別集計）

```
日付　8. 6. 17
項目1　集計
　1鈴木建設　←――― 名称
項目コード番号→ 1回　←――― 計量回数
小計　　2569kg ← 正味合計
　11京葉工業　株式会社
　　1回
小計　　3834kg
　111旭機械
　　1回
小計　　976kg
　3回　←――― 総計量回数
合計　　7379kg ← 正味の総和
```

・日計集計（ＩＤ別項目１別集計）

```
日付　8. 6. 17
ID. 別　項目1　集計
　ID. AB123 ←――― ＩＤ．ナンバー
項目コード番号→111旭機械 ←――― 名称
　　1回 ←――― 計量回数
　小計　　976kg ← 正味合計
　　1回
小計　　976kg
ID.　klm　1152
　　1鈴木建設
　　1回
　小計　　2569kg
　　1回
小計　　2569kg
ID. アイウエオ
　11京葉工業　株式会社
　　1回
　小計　　3834kg
　　1回
小計　　3834kg
　3回 ←――― 総計量回数
合計　　7379kg ←―正味の総和
```

※　実際の印字とは文字が多少異なります。

・日計集計（項目１別項目２別集計）

```
        日付    8. 6. 17
      項目1 別 項目2 集計
項目1コード番号→1鈴木建設 ←――――― 名称
項目2コード番号→   2砂利A－125 ←
                  1回 ←――― Ⓐの計量回数
            小計      2569kg ← Ⓐの正味合計
              1回          ←― Ⓑの計量回数
          小計      2569kg ← Ⓑの正味合計
            11京葉工業 株式会社
              22砂利B－104
                1回
              小計      3834kg
                1回
          小計      3834kg
          111旭機械
            222粘土A－144
                1回
              小計      976kg
                1回
          小計      976kg
            3回 ←――― 総計量回数
          合計      7379kg ← 正味の総和
```

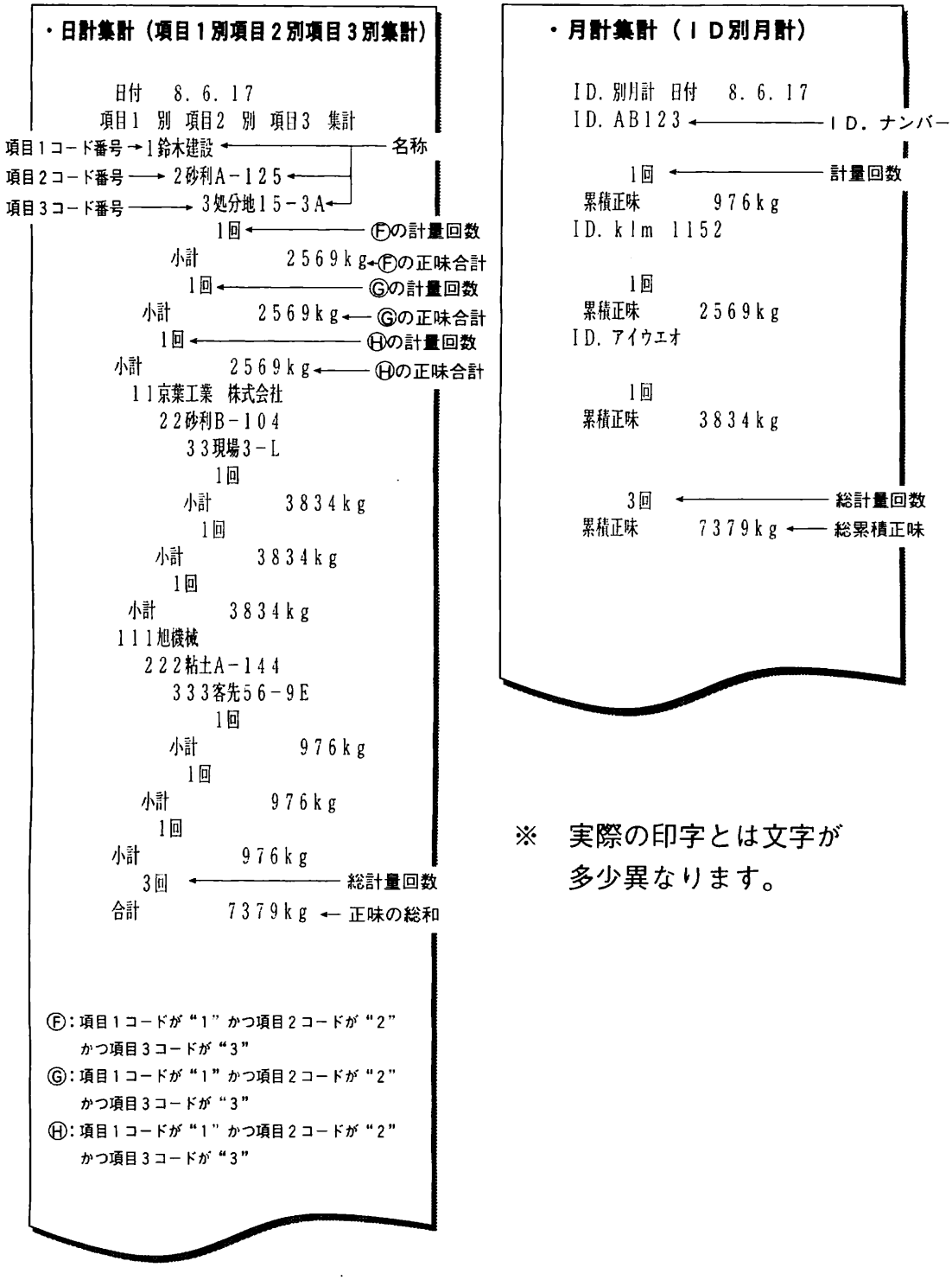
Ⓐ：項目１コードが“１”かつ項目２コードが“２”
Ⓑ：項目１コードが“１”

・日計集計（ＩＤ別項目１別項目２別集計）

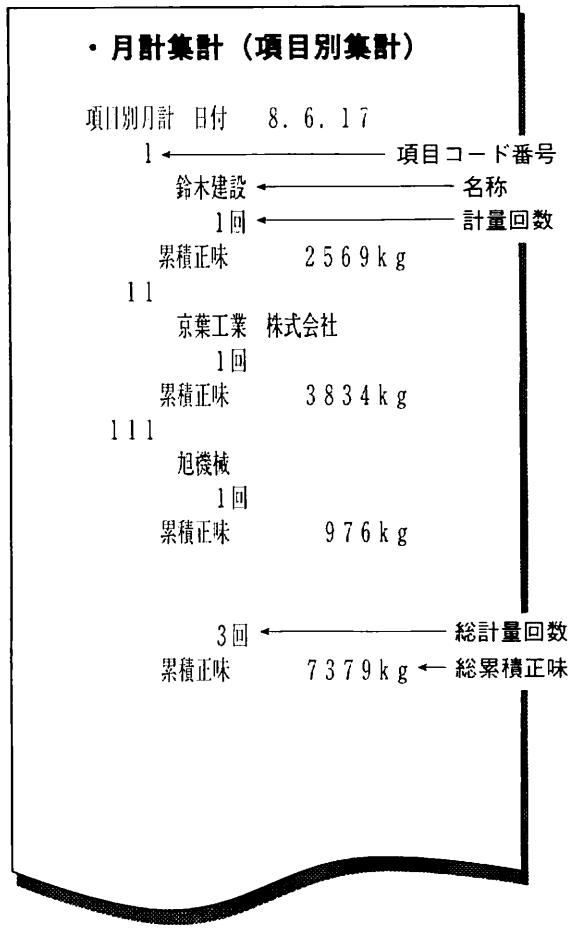
```
        日付    8. 6. 17
    ID.  別 項目1 別 項目2 集計
      ID.  AB123 ←――― ＩＤ．ナンバー
項目1コード番号→111旭機械 ←――― 名称
項目2コード番号→  222粘土A－144 ←
                  1回 ←――― Ⓒの計量回数
            小計      976kg ← Ⓒの正味合計
              1回 ←――― Ⓓの計量回数
          小計      976kg ← Ⓓの正味合計
            1回 ←――― Ⓔの計量回数
        小計      976kg ← Ⓔの正味合計
      ID.  klm 1152
          1鈴木建設
            2砂利A－125
              1回
            小計      2569kg
              1回
          小計      2569kg
            1回
        小計      2569kg
      ID.  アイウエオ
          11京葉工業 株式会社
            22砂利B－104
              1回
            小計      3834kg
              1回
          小計      3834kg
            1回
        小計      3834kg
          3回 ←――― 総計量回数
        合計      7379kg ← 正味の総和
```

Ⓒ：ＩＤが“ＡＢ１２３”かつ項目１コードが“１１１”かつ項目２コードが“２２２”
Ⓓ：ＩＤが“ＡＢ１２３”かつ項目１コードが“１１１”かつ項目２コードが“２２２”
Ⓔ：ＩＤが“ＡＢ１２３”かつ項目１コードが“１１１”かつ項目２コードが“２２２”

※　実際の印字とは文字が多少異なります。



※　実際の印字とは文字が
多少異なります。



※　実際の印字とは文字が多少異なります。

１８－５　外部プリンタ印字例

・日計元帳印字

日計元帳　日付　８．６．１７

No.	ID.	項目１	項目２	項目３	項目４		総重量ｋｇ	空重量ｋｇ	正味ｋｇ
1	12345678	11	22	33	44	14:33	3320	1015	1387	1933
2	12345678	1	2	333	444	10:41	1420		1000	420
3	ABCDEFGH	1	2	333	444	10:42	1421		1000	421

・日計集計（ＩＤ別集計）

日付　8．6．　17

ＩＤ． ＩＤ．	集計 回数	正味ｋｇ
AB123	1	5544
klm 1152	1	2569
ｱｲｳｴｵ	1	3834
合計	3	11947

==========

・日計集計（ＩＤ別項目１別集計）

日付　8．6．　17

ＩＤ．　別項目１　集計
ＩＤ．　項目１

		回数	正味ｋｇ
AB123	111旭機械		
小計		1	5544
		1	5544
klm 1152	1鈴木建設	1	2569
小計			
		1	2569
ｱｲｳｴｵ	11京葉工業　株式会社	1	3834
小計			
		1	3834
合計			
		3	11947

・日計集計（項目１別項目２別集計）

日付　８．６．　１７

項目１　別項目２　集計

項目１	項目２	回数	正味ｋｇ
1鈴木建設	2砂利Ａ－１２５		
小計		1	2569
		1	2569
11京葉工業　株式会社	22砂利Ｂ－１０４	1	3834
小計			
		1	3834
111旭機械	222粘土Ａ－１４４	1	5544
小計			
		1	5544
合計		3	11947

・日計集計（項目１別項目２別項目３別集計）

日付　８．６．　１７

項目１　別項目２　　別項目３　集計

項目１	項目２	項目３	回数	正味ｋｇ
1鈴木建設	2砂利Ａ－１２５	3処分地１５－３Ａ	1	2569
小計			1	2569
小計			1	2569
11京葉工業　株式会社	22砂利Ｂ－１０４	33現場３－Ｌ	1	3834
小計			1	3834
小計			1	3834
111旭機械	222粘土Ａ－１４４	333客先５６－９Ｅ	1	5544
小計			1	5544
小計			1	5544
合計			3	11947

・月計集計（ＩＤ別集計）

ＩＤ別月計　日付　８．６．　１７

ＩＤ．	回数	累積正味ｋｇ
AB123	1	5544
klm 1152	1	2569
ｱｲｳｴｵ	1	3834
合計		
	3	11947

==========

・月計集計（項目１別集計）

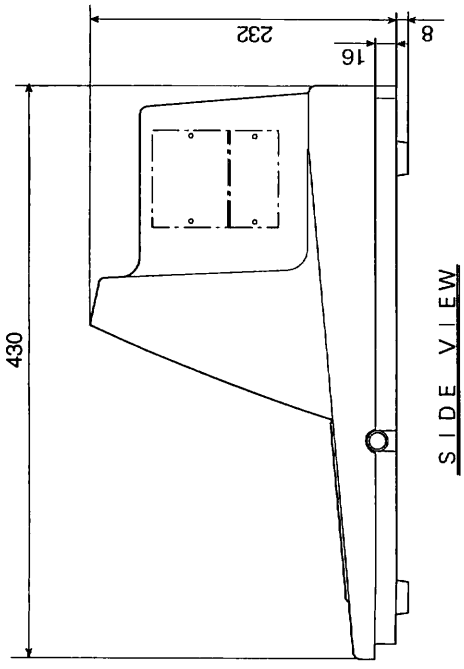
項目別月計　日付　8．6．　17

項目１	回数	累積正味ｋｇ
1鈴木建設	1	2569
11京葉工業　株式会社	1	3834
111旭機械	1	5544
合計	3	11947

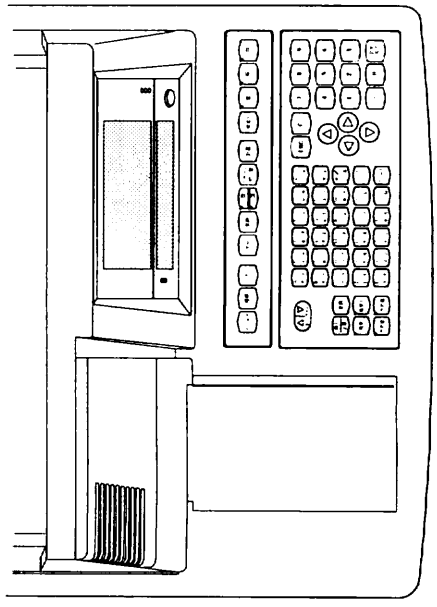
==========

19　外形図

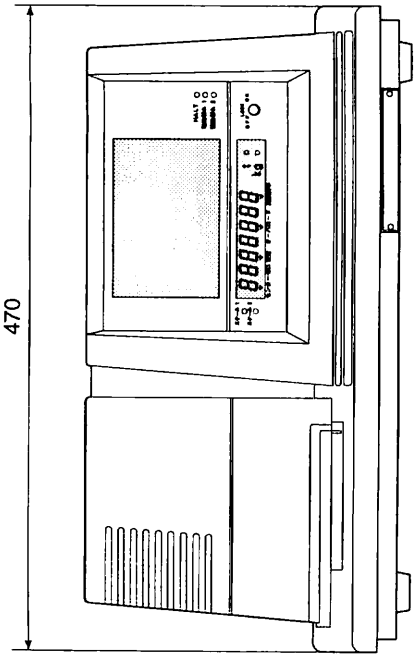
19−1　AD-4349A（カード式），外形寸法図



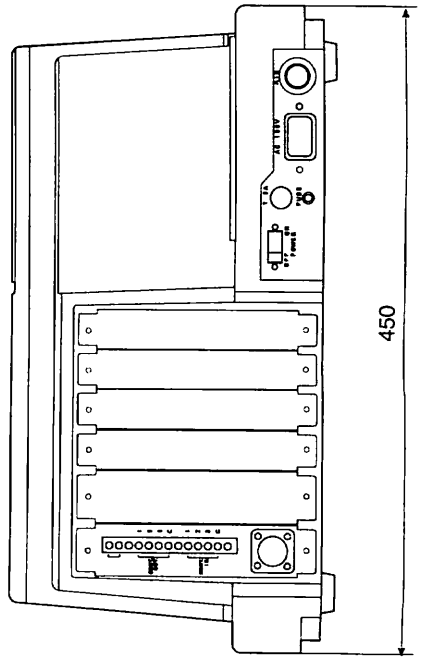
SIDE VIEW



TOP VIEW

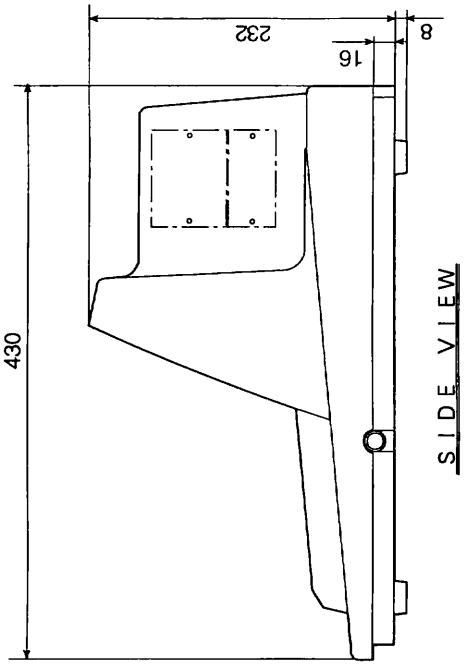


FRONT VIEW

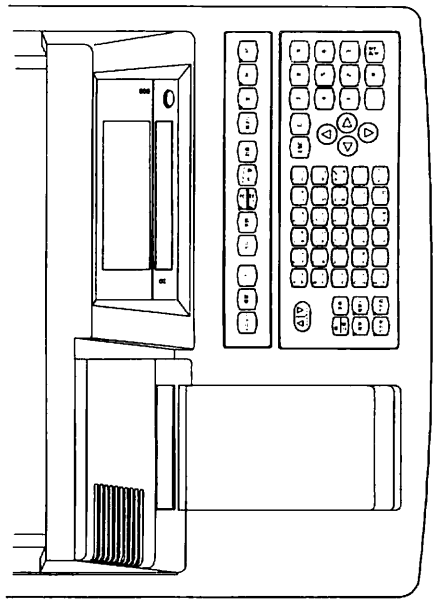


REAR VIEW

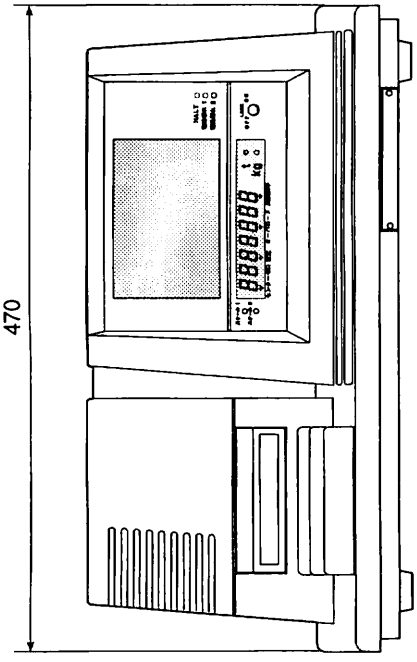
19－2　AD-4349B（発行式），外形寸法図



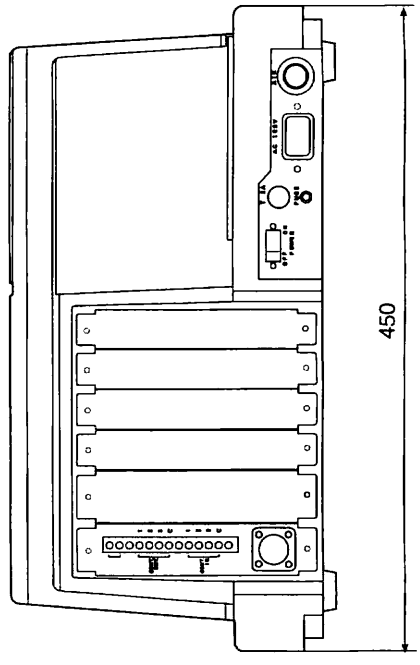
SIDE VIEW



TOP VIEW



FRONT VIEW



REAR VIEW

仮名ー漢字対応表　:”” は有効入力

『ア』

仮名入力	漢字
”ア”	亜唖娃阿ぁあァア
”アイ”	哀愛挨姶
”アウ”	逢
”アオ” イ	葵
”アカ” ネ	茜
”アキ”	穐
”アク”	悪握渥
”アサ” ヒ	旭
”アシ”	葦芦
”アシ” ゛	鯵
”アス” ゛ サ	梓
”アツ”	圧斡
”アツ” カウ	扱
”アテ”	宛
”アネ”	姐
”アフ” ゛	虻
”アメ”	飴
”アヤ”	絢綾
”アユ”	鮎
”アル”	或
”アワ”	粟
”アワ” セ	袷
”アン”	安庵按暗案闇鞍
”アン” ズ	杏

『イ』

仮名入力	漢字
" イ"	以伊位依偉囲夷委威尉惟意慰易椅為畏異移維緯胃萎衣謂違遺医井亥ぃいィイ
" イキ"	域
" イク"	育郁
" イソ"	磯
" イチ"	一壱
" イツ"	溢逸
" イネ"	稲
" イハ" ゛ ラ	茨
" イモ"	芋
" イワ" シ	鰯
" イン"	允印咽員因姻引飲淫胤蔭院陰隠韻
" イン" チ	吋

『ウ』

仮名入力	漢字
" ウ"	右宇烏羽迂雨卯鵜ぅうゥウ
" ウカ" ガ゛ ウ	窺
" ウシ"	丑
" ウス"	碓臼
" ウス" ゛	渦
" ウソ"	嘘
" ウタ"	唄
" ウツ"	鬱蔚
" ウナ" キ゛	鰻
" ウハ" ゛	姥
" ウマ" ヤ	厩
" ウラ"	浦

”ウリ”	瓜
”ウル”ウ	閏
”ウワ”サ	噂
”ウン”	云運雲

『エ』

仮名入力	漢字
”エ”	荏餌ぇええエエ
”エイ”	叡営嬰影映曳栄永泳洩瑛盈穎頴英衛詠鋭
”エキ”	液疫益駅
”エツ”	悦謁越閲
”エノ”キ	榎
”エン”	厭円園堰奄宴延怨掩援沿演炎焔煙燕猿縁艶苑薗遠鉛鴛塩

『オ』

仮名入力	漢字
”オ”	於汚ぉおぉオ
”オイ”	甥
”オウ”	凹央奥往応押旺横欧殴王翁襖鴬鴎黄
”オカ”	岡
”オキ”	沖
”オキ”゛	荻
”オク”	億屋憶臆
”オケ”	桶
”オス”	牡
”オツ”	乙
”オレ”	俺
”オロ”シ	卸
”オン”	恩温穏音

『カ』

仮名入力	漢字
”カ”	下化仮何伽価佳加可嘉夏嫁家寡科暇果架歌河火珂禍禾稼箇花苛茄荷華菓蝦課嘩貨迦過霞蚊かカ
”カ゛”	俄峨我牙画臥芽蛾賀雅餓駕がガ
”カイ”	介会解回塊壊廻快怪悔恢懐戒拐改魁晦械海灰界皆絵芥蟹開階貝
”カイ”リ	浬
”カ゛イ”	凱劾外咳害崖慨概涯碍蓋街該鎧骸
”カオ”ル	馨
”カエ”ル	蛙
”カキ”	垣柿蛎
”カキ”゛	鈎
”カク”	劃嚇各廓拡撹格核殻獲確穫覚角赫較郭閣隔革
”カ゛ク”	学岳楽額顎
”カケ”	掛
”カサ”	笠
”カシ”	樫橿
”カシ”゛	梶
”カシ”゛カ	鰍
”カタ”	潟
”カツ”	割喝恰括活渇滑葛褐轄且
”カツ”オ	鰹
”カナ”ウ	叶
”カハ”゛	椛樺
”カハ”゛ン	鞄
”カフ”゛	株
”カフ”゛ト	兜
”カマ”ト゛	竈
”カマ”	釜鎌
”カ゛マ”	蒲
”カム”	噛
”カモ”	鴨
”カヤ”	栢茅萱

”カユ”	粥
”カル”	刈苅
”カワ”ラ	瓦
”カン”	乾侃冠寒刊勘勧巻喚堪姦完官寛干幹患感慣憾換敢柑桓棺款歓汗漢澗潅環甘監看竿管簡緩缶翰肝艦莞観諌貫還鑑間閑関陥韓館舘
”カ゛ン”	丸含岸巌玩癌眼岩翫贋雁頑顔願

『キ』

仮名入力	漢字
”キ”	企伎危喜器基奇嬉寄岐希幾忌揮机旗既期棋棄機帰毅気汽畿祈季稀紀徽規記貴起軌輝飢騎鬼亀きキ
”キ゛”	偽儀妓宜戯技擬欺犠疑祇義蟻誼議ぎギ
”キク”	掬菊鞠
”キチ”	吉
”キツ”	吃喫桔橘詰
”キヌ”タ	砧
”キネ”	杵
”キヒ”゛	黍
”キャ”ク	却客脚
”キ゛ャ”ク	虐逆
”キュ”ウ	丘久仇休及吸宮弓急救朽求汲泣灸球究窮笈級糾給旧
”キ゛ュ”ウ	牛
”キョ”	去居巨拒拠挙渠虚許距鋸
”キ゛ョ”	漁禦魚
”キョウ”	亨享京供侠僑兇競共凶協匡卿叫喬境峡強彊怯恐恭挟教橋況狂狭胸脅興蕎郷鏡響饗驚
”キ゛ョウ”	仰凝尭暁業
”キョク”	局曲極
”キ゛ョク”	玉
”キリ”	桐
”キロ”メートル	粁
”キン”	僅勤均巾錦斤欣欽琴禁禽筋緊芹菌衿襟謹近金
”キ゛ン”	吟銀

『ク』

仮名入力	漢字
”ク”	九倶句区狗玖矩苦躯駆駈駒くク
”ク゛”	具愚虞ぐグ
”クウ”	喰空
”ク゛ウ”	偶寓遇隅
”クシ”	串櫛九拾四
”クシ”ロ	釧
”クス”゛	屑
”クツ”	屈掘窟沓靴
”クツ”ワ	轡
”クホ”゛	窪
”クマ”	熊隈
”クメ”	粂
”クリ”	栗
”クル”	繰
”クワ”	桑鍬
”クン”	勲君薫訓
”ク゛ン”	群軍郡

『ケ』

仮名入力	漢字
”ケ”	けケ
”ケ゛”	げゲ
”ケイ”	卦袈祁係傾刑兄啓圭珪型契形径恵慶慧憩掲携敬景桂渓畦稽系経継繋罫茎荊蛍計詣警軽頚鶏
”ケ゛イ”	芸迎鯨
”ケ゛キ”	劇戟撃激隙
”ケタ”	桁
”ケツ”	傑欠決潔穴結血訣
”ケ゛ツ”	月

”ケン”	件倹倦健兼券剣喧圏堅嫌建憲懸拳捲検権牽犬献研硯絹県肩謙賢軒遣鍵険顕験鹸
”ケ゛ン”	元原厳幻弦減源玄現絃舷言諺限

『コ』

仮名入力	漢字
”コ”	乎個古呼固姑孤己庫弧戸故枯湖狐糊袴股胡菰虎誇跨鈷雇顧こコ
”コ゛”	五互伍午呉吾娯後御悟梧檎瑚碁語誤護醐ごゴ
”コイ”	鯉
”コウ”	乞交佼侯候倖光公功効勾厚口向后喉坑垢好孔孝宏工巧巷幸広庚康弘恒慌抗拘控攻昂晃更杭校梗構江洪浩港溝甲皇硬稿糠紅紘絞綱耕考肯肱腔膏航荒行衡講貢購郊酵鉱砿鋼閤降項香高鴻
”コ゛ウ”	剛劫号合壕拷濠豪轟
”コウシ”゛	麹
”コク”	克刻告国穀酷鵠黒
”コ゛ク”	獄
”コス”	漉
”コシ”	腰
”コシ”キ	甑
”コツ”	忽惚骨
”コマ”	狛
”コミ”	込
”コノ”	此
”コロ”	頃
”コン”	今困坤墾婚恨懇昏昆根梱混痕紺艮魂

『サ』

仮名入力	漢字
”サ”	些佐叉唆嵯左差査沙瑳砂詐鎖裟さサ
”サ゛”	坐座挫ざザ
”サイ”	債催再最哉塞妻宰彩才採栽歳済災采犀砕砦祭斎細菜裁載際

”サ゛イ”	剤在材罪財
”サエ”ル	冴
”サカ”	坂阪
”サカ”イ	堺
”サカ”キ	榊
”サカ”ナ	肴
”サキ”	崎埼碕
”サキ”゛	鷺
”サク”	咲作削昨搾昨朔柵窄策索錯
”サク”ラ	桜
”サケ”	鮭
”ササ”	笹
”サシ”゛	匙
”サツ”	冊刷察拶撮擦札殺薩
”サツ”キ	皐
”サ゛ツ”	雑
”サハ”゛	鯖
”サハ”゛ク	捌
”サヒ”゛	錆
”サメ”	鮫
”サラ”	皿
”サラ”ス	晒
”サン”	三傘参山惨撒散桟燦珊産算纂蚕讃賛酸餐
”サ゛ン”	斬暫残

『シ』

仮名入力	漢字
”シ”	仕仔伺使刺司史嗣四士始姉姿子屍市師志思指支孜斯施旨枝止死氏獅祉私糸紙紫肢脂至視詞詩試誌諮資賜雌飼歯しシ
”シ゛”	事似侍児字寺慈持時次滋治爾璽痔磁示而耳自蒔辞じジ
”シオ”	汐
”シカ”	鹿
”シキ”	式識
”シキ”゛	鴫

”ジ゛ク”	竺軸
”シシ”	宍
”シス”゛ク	雫
”シチ”	七
”シツ”	叱執失嫉室悉湿漆疾質
”ジ゛ツ”	実
”シト”ミ	蔀
”シノ”	篠
”シノ”フ゛	偲
”シハ”゛	柴芝
”シハ”゛シバ゛	屡
”シヘ”゛	蕊
”シマ”	縞
”シャ”	舎写射捨赦斜煮社紗者謝車遮
”ジ゛ャ”	蛇邪
”ジ゛ャ”ク	若寂弱惹
”シャク”	借勺尺杓灼爵酌釈錫
”シュ”	主取守手朱殊狩珠種腫趣酒首
”ジ゛ュ”	儒受呪寿授樹綬需
”シュウ”	囚収周宗就州修愁拾洲秀秋終繍習臭舟蒐衆襲讐蹴輯週酋酬集醜
”ジ゛ュウ”	什住充十従戎柔汁渋獣縦重銃
”シュク”	叔夙宿淑祝縮粛
”ジ゛ュク”	塾熟
”シュツ”	出
”ジ゛ュツ”	術述
”シュン”	俊峻春瞬竣舜駿
”ジ゛ュン”	准循旬楯殉淳準潤盾純巡遵醇順
”ショ”	処初所暑曙渚庶緒署書薯藷諸
”ジ゛ョ”	助叙女序徐恕鋤除
”ショウ”	傷償勝匠升召哨商唱嘗奨妾娼宵将小少尚庄床廠彰承抄招掌捷昇昌昭晶松梢樟樵沼消渉湘焼焦照症省硝礁祥称章笑粧紹肖菖蒋蕉衝裳訟証詔詳象賞醤鉦鍾鐘障鞘
”ジ゛ョウ”	上丈丞乗冗剰城場壌嬢常情擾条杖浄状畳穣蒸譲醸錠
”ショク”	嘱埴飾拭植殖燭織職色触食蝕
”ジ゛ョク”	辱

”シリ”	尻
”シン”	伸信侵唇娠寝審心慎振新晋森榛浸深申疹真神秦紳臣芯薪親診身辛進針震
”シ゛ン”	人仁刃塵壬尋甚尽腎訊迅陣靭

『ス』

仮名入力	漢字
”ス”	笥諏須酢すス
”ス゛”	図厨逗ずズ
”スイ”	吹垂帥推水炊睡粋翠衰遂酔錐錘
”ス゛イ”	随瑞髄
”スウ”	崇嵩数枢趨雛
”スエ”ル	据
”スキ”゛	杉椙
”スケ”゛	菅
”スコ”フ゛ル	頗
”ススメ”	雀
”スソ”	裾
”スム”	澄
”スル”	摺
”スン”	寸

『セ』

仮名入力	漢字
”セ”	世瀬畝せセ
”セ゛”	是ぜゼ
”セイ”	凄制勢姓征性成政整星晴棲栖正清牲生盛精聖声製西誠誓請逝醒青静斉
”セ゛イ”	税脆
”セキ”	隻席惜戚斥昔析石積籍績脊責赤跡蹟碩
”セツ”	切拙接摂折設窃節説雪
”セ゛ツ”	絶舌

”セミ”	蝉
”セン”	仙先千占宣専尖川戦扇撰栓栴泉浅洗染潜煎煽旋穿箭線繊羨腺 舛船薦詮賤践選遷銭銑閃鮮
”ゼン”	前善漸然全禅繕膳
”センチ”メートル	糎

『ソ』

仮名入力	漢字
”ソ”	噌塑岨措曾曽楚狙疏疎礎祖租粗素組蘇訴阻遡鼠そソ
”ゾ”	ぞゾ
”ソウ”	僧創双叢倉喪壮奏爽宋層匝惣想捜掃挿掻操早曹巣槍槽漕燥争 痩相窓糟総綜聡草荘葬蒼藻装走送遭鎗霜騒
”ゾウ”	像増憎臓蔵贈造
”ソク”	促側則即息捉束測足速
”ゾク”	俗属賊族続
”ソツ”	卒
”ソテ”゛	袖
”ソノ”	其
”ソロ”ウ	揃
”ソン”	存孫尊損村遜

『タ』

仮名入力	漢字
”タ”	他多太汰たタ
”ダ”	詑唾堕妥惰打柁舵楕陀駄騨だダ
”タイ”	体堆対耐岱帯待怠態戴替泰滞胎腿苔袋貸退逮隊黛鯛
”ダイ”	代台大第醍題
”タカ”	鷹
”タキ”	滝瀧
”タク”	卓啄宅托択拓沢濯琢託鐸
”ダク”	濁諾
”タケ”	茸

”タコ”	凧蛸
”タタ”゛	只
”タタ”ク	叩
”タタ”゛シ	但
”タツ”	達辰
”タツ”ミ	巽
”タ゛ツ”	奪脱
”タテ”	竪
”タト”゛ル	辿
”タナ”	棚
”タニ”	谷
”タヌ”キ	狸
”タラ”	鱈
”タル”	樽
”タ゛レ”	誰
”タン”	丹単嘆坦担探旦歎淡湛炭短端箪綻耽胆蛋誕鍛
”タ゛ン”	団壇弾断暖檀段男談

『チ』

仮名入力	漢字
”チ”	値知地弛恥智池痴稚置致蜘遅馳ちチ
”チ゛”	ぢヂ
”チク”	築畜竹筑蓄逐
”チツ”	秩窒
”チャ”	茶
”チャ”ク	嫡着
”チュ”ウ	中仲宙忠抽昼柱注虫衷註酎鋳駐
”チョ”	樗潴猪苧著貯
”チョウ”	丁兆凋喋寵帖帳庁弔張彫徴懲挑暢朝潮牒町眺聴脹腸蝶調諜超跳銚長頂鳥
”チョク”	勅捗直
”チン”	朕沈珍賃鎮陳

『ツ』

仮名入力	漢字
”ッ”	津っつッツ
”ヅ”	づヅ
”ツイ”	墜椎槌追鎚
”ツウ”	痛通
”ツカ”	塚
”ツカ”゛	栂
”ツカ”ム	掴
”ツキ”	槻
”ツク”タ゛	佃
”ツケ”ル	漬
”ツケ”゛	柘
”ツシ”゛	辻
”ツタ”	蔦
”ツツ”゛ル	綴
”ツハ”゛	鍔
”ツハ”゛キ	椿
”ツフ”゛ス	潰
”ツホ”゛	坪壷
”ツマ”	嬬
”ツム”	紬
”ツメ”	爪
”ツリ”	釣
”ツル”	吊鶴

『テ』

仮名入力	漢字
”テ”	てテ
”テ゛”	でデ
”テイ”	亭低停偵剃貞呈堤定帝底庭廷弟悌抵挺提梯汀碇禎程締艇訂諦蹄逓邸鄭釘鼎
”テ゛イ”	泥

”テキ”	摘擢敵滴的笛適鏑
”テ゛キ”	溺
”テツ”	哲徹撤轍迭鉄
”テン”	典填天展店添纏甜貼転顛点
”テ゛ン”	伝殿澱田電

『ト』

仮名入力	漢字
”ト”	兎吐堵塗妬屠徒斗杜渡登菟賭途都鍍砥砺とト
”ト゛”	努度土奴怒ど ド
”トウ”	倒党冬凍刀唐塔塘套宕島嶋悼投搭東桃梼棟盗淘湯涛灯燈当痘
	祷等答筒糖統到董蕩藤討謄豆踏逃透鐙陶頭騰闘
”ト゛ウ”	働動同堂導憧撞洞瞳童胴萄道銅
”トウケ”゛	峠
”トキ”	鴇
”トク”	匿得徳涜特督禿篤
”ト゛ク”	毒独読
”トチ”	栃橡
”トツ”	凸突
”トト”゛マツ	椴
”トト”゛ケ	届
”トヒ”゛	鳶
”トマ”	苫
”トラ”	寅
”トリ”	酉
”トロ”	瀞
”トン”	噸屯惇敦沌豚遁頓
”ト゛ン”	呑曇鈍

『ナ』

仮名入力	漢字
”ナ”	奈那なナ
”ナイ”	内
”ナカ”゛ラ	乍
”ナキ”゛	凪
”ナク”゛	薙
”ナソ”゛	謎
”ナタ”゛	灘
”ナツ”	捺
”ナヘ”゛	鍋
”ナラ”	楢
”ナレ”ル	馴
”ナワ”	縄
”ナワ”テ	畷
”ナン”	南楠軟難
”ナン”ジ	汝

『ニ』

仮名入力	漢字
”ニ”	二尼弐迩にニ
”ニオ”ウ	匂
”ニキ”゛ワウ	賑
”ニク”	肉
”ニシ”゛	虹
”ニシ”゛ュウ	廿
”ニチ”	日
”ニュ”ウ	乳入
”ニョ”	如
”ニョ”ウ	尿
”ニラ”	韮
”ニン”	任妊忍認

『ヌ』

仮名入力	漢字
”ヌ”	ぬヌ
”ヌ”レル	濡

『ネ』

仮名入力	漢字
”ネ”	禰祢ねネ
”ネイ”	寧
”ネキ”゛	葱
”ネコ”	猫
”ネツ”	熱
”ネン”	年念捻撚燃粘

『ノ』

仮名入力	漢字
”ノ”	乃廼之埜のノ
”ノウ”	嚢悩濃納能脳膿農
”ノソ”゛ク	覗
”ノミ”	蚤

『ハ』

仮名入力	漢字
”ハ”	巴把播覇杷波派琶破はハ
”ハ゛”	婆罵芭馬ばバ
”ハ゜”	ぱパ
”ハイ”	俳廃拝排敗杯盃牌背肺輩配

”ハウ”	這
”ハ゛イ”	倍培媒梅楳煤狽買売賠陪
”ハエ”	蝿
”ハカ”リ	秤
”ハキ”゛	萩
”ハク”	伯剥博拍柏泊白箔粕舶薄迫
”ハク”゛	朔
”ハ゛ク”	曝漠爆縛莫駁麦
”ハコ”	函箱
”ハサ”゛マ	硲
”ハシ”	箸
”ハシ”゛メ	肇
”ハス”゛	筈
”ハセ”゛	櫨
”ハタ”	幡
”ハタ”゛	肌
”ハタ”ケ	畑畠
”ハチ”	八鉢
”ハツ”	溌発醗髪
”ハ゛ツ”	伐罰抜筏閥
”ハト”	鳩
”ハナ”シ	噺
”ハナ”ワ	塙
”ハマ”グ゛リ	蛤
”ハヤ”フ゛サ	隼
”ハン”	伴判半反叛帆搬斑板氾汎版犯班畔繁般藩販範采煩頒飯
”ハ゛”ン	挽晩番盤磐蕃蛮

『ヒ』

仮名入力	漢字
”ヒ”	匪卑否妃庇彼悲扉批披斐比泌疲皮碑秘緋罷肥被誹費避非飛樋簸ひヒ
”ヒ゛”	備尾微枇毘琵眉美鼻びビ
”ヒ゜”	ぴピ

”ヒイ”ラキ゛	柊
”ヒエ”	稗
”ヒキ”	匹疋
”ヒケ”゛	髭
”ヒコ”	彦
”ヒサ”゛	膝
”ヒシ”	菱
”ヒシ”゛	肘
”ヒツ”	弼必畢筆逼
”ヒノ”キ	桧
”ヒメ”	姫媛
”ヒモ”	紐
”ヒャ”	百
”ヒ゛ュ”ウ	謬
”ヒョ”ウ	俵彪標氷漂瓢票表評豹
”ヒ゛ョ”ウ	廟描病秒苗錨鋲
”ヒル”	蒜蛭
”ヒレ”	鰭
”ヒン”	品彬斌浜瀕貧賓頻
”ヒ゛ン”	敏瓶

『フ』

仮名入力	漢字
”フ”	不付埠夫婦富冨布府怖扶敷斧普浮父符腐膚芙譜負賦赴阜附ふフ
”ブ゛”	侮撫武舞葡蕪部ぶブ
”プ゜”	ぷプ
”フウ”	封楓風
”フキ”	蕗
”フク”	葺伏副復幅服福腹複覆
”フチ”	淵
”フツ”	弗払沸
”フ゛ツ”	仏物
”フナ”	鮒

”フン”	分吻噴墳憤扮焚奮粉糞紛雰
”フ゛ン”	文聞

『へ』

仮名入力	漢字
”へ”	へへ
”へ゛”	べべ
”へ゜”	ぺぺ
”へ゜”ーシ゛	頁
”へイ”	丙併兵塀幣平弊柄並蔽閉陛
”へ゛イ”	米
”へキ”	僻壁癖碧
”へ゛ツ”	別瞥蔑
”へラ”	箆
”へン”	偏変片篇編辺返遍
”へ゛ン”	便勉娩弁鞭

『ホ』

仮名入力	漢字
”ホ”	保舗鋪圃捕歩甫補輔穂ほホ
”ホ゛”	募墓慕戊暮母簿菩ぼボ
”ホ゜”	ぽポ
”ホウ”	倣俸包呆報奉宝峰峯崩庖抱捧放方朋法泡烹砲縫胞芳萌蓬蜂褒訪豊邦鋒飽鳳鵬
”ホ゛ウ”	乏亡傍剖坊妨帽忘忙房暴望某棒冒紡肪膨謀貌貿鉾防
”ホエ”ル	吠
”ホオ”	頬
”ホク”	北
”ホ゛ク”	僕卜墨撲朴牧睦穆
”ホ゛タ”ン	釦
”ホ゛ツ”	勃没
”ホト”ント゛	殆

”ホリ”	堀
”ホロ”	幌
”ホン”	奔本翻
”ボ゛ン”	凡盆

『マ』

仮名入力	漢字
”マ”	摩磨魔麻まマ
”マイ”	埋妹昧枚毎
”マイ”ル	哩
”マキ”	槙
”マク”	幕膜
”マク”ラ	枕
”マク”゛ロ	鮪
”マサ”	柾
”マス”	鱒桝
”マタ”	亦俣又
”マツ”	抹末沫
”マテ”゛	迄
”ママ”	侭
”マユ”	繭
”マロ”	麿
”マン”	万慢満漫蔓

『ミ』

仮名入力	漢字
”ミ”	味未魅巳箕みミ
”ミサ”キ	岬
”ミツ”	密蜜
”ミナ”ト	湊
”ミノ”	蓑稔
”ミャ”ク	脈

”ミョ”ウ	妙
”ミリ”メートル	粍
”ミン”	民眠

『ム』

仮名入力	漢字
”ム”	務夢無牟矛霧鵡むム
”ムク”	椋
”ムコ”	婿
”ムス”メ	娘

『メ』

仮名入力	漢字
”メ”	めメ
”メイ”	冥名命明盟迷銘鳴姪
”メス”	牝
”メツ”	滅
”メン”	免棉綿緬面麺

『モ』

仮名入力	漢字
”モ”	摸模茂もモ
”モウ”	妄孟毛猛盲網耗蒙
”モウ”ケ	儲
”モク”	木黙目杢
”モチ”	勿餅
”モッ”トモ	尤
”モト”゛ス	戻
”モミ”	籾
”モラ”ウ	貰

”モン”	問悶紋門
”モン”メ	匁

『ヤ』

仮名入力	漢字
”ヤ”	也冶夜爺耶野弥矢ゃやャヤ
”ヤク”	厄役約薬訳躍
”ヤス”	靖
”ヤナ”ｷﾞ	柳
”ヤフ”ﾞ	藪
”ヤリ”	鑓

『ユ』

仮名入力	漢字
”ユ”	愉愈油癒諭輸ゅゆュユ
”ユイ”	唯
”ユウ”	佑優勇友宥幽悠憂揖有柚湧涌猶猷由祐裕誘遊邑郵雄融夕

『ヨ』

仮名入力	漢字
”ヨ”	予余与誉輿預ょよョヨ
”ヨウ”	傭幼妖容庸揚揺擁曜楊様洋溶熔用窯羊耀葉蓉要謡踊遥陽養
”ヨク”	慾抑欲沃浴翌翼
”ヨト”ﾞ	淀

『ラ』

仮名入力	漢字
”ラ”	羅螺裸らラ
”ライ”	来莱頼雷
”ラク”	洛絡落酪
”ラン”	乱卵嵐欄濫藍蘭覧

『リ』

仮名入力	漢字
”リ”	利吏履李梨理璃痢裏裡里離りリ
”リク”	陸
”リツ”	律率立葎
”リャ”ク	掠略
”リュ”ウ	劉流溜琉留硫粒隆竜龍
”リョ”	侶慮旅虜
”リョウ”	了亮僚両凌寮料梁涼猟療瞭稜糧良諒遼量陵領
”リョク”	力緑
”リン”	倫厘林淋燐琳臨輪隣鱗麟

『ル』

仮名入力	漢字
”ル”	るル
”ル”イ	瑠塁涙累類

『レ』

仮名入力	漢字
”レ”	れレ
”レイ”	令伶例冷励嶺怜玲礼苓鈴隷零霊麗齢

”レキ”	暦歴
”レツ”	列劣烈裂
”レン”	廉恋憐漣煉簾練聯蓮連錬

『ロ』

仮名入力	漢字
”ロ”	呂魯櫓炉賂路露ろロ
”ロウ”	労婁廊弄朗楼榔浪漏牢狼篭老聾蝋郎
”ロク”	六麓禄肋録
”ロン”	論

『ワ』

仮名入力	漢字
”ワ”	倭和話わワ
”ワイ”	歪賄
”ワキ”	脇
”ワク”	惑枠
”ワシ”	鷲
”ワタ”ル	亙亘
”ワニ”	鰐
”ワヒ”゛ル	詫
”ワラ”	藁
”ワラ”ヒ゛	蕨
”ワン”	椀湾碗腕

『ヲ』

仮名入力	漢字
”ヲ”	をヲ

『ン』

仮名入力	漢字
”ン”	んン